

# 岩柳地区大会決勝戦評

## ○男子決勝

柳井○105(22-12 28-16 28-9 27-22)59●高水

両者マンツーマンでスタート。開始早々から両者激しいディフェンスの応酬。柳井はディフェンスからブレイクを出し加点していく。柳井14-8高水となったところで高水タイムアウト。追いつきたい高水は1対1で加点するが、柳井もドライブで応戦し、柳井22-12高水。2Q、柳井は守りの手を緩めず激しいディフェンスからブレイクや、1対1から連続得点する。高水もミドルシュート、3Pで得点するものの、柳井も着実に得点し流れを渡さない。しかし、柳井はファールが重なり選手交代をする。その間に高水は積極的な1対1、3Pで差を縮める。柳井50-28高水で前半終了。3Q、高水は3Pが決まり流れに乗りかけるが、柳井は折り返しのオフェンスですぐさま3Pを入れ替えし、流れを渡さない。柳井78-37高水。4Qも柳井のペース。柳井は集中力を切らさずに守り続ける。対して高水はオールコートで激しくプレッシャーをかけるが、柳井も落ち着いて攻める。柳井105-59高水、柳井勝利で試合終了。最後までお互いの持ち味を出し続けたゲームであった。

## ○女子決勝

高水○66(21-16 16-7 12-4 17-7)34●柳井

両者マンツーマンでスタート。高水は3Pやジャンプシュートで加点していく。柳井はなかなかシュートが決まらず、点差が広がっていく。たまたま柳井タイムアウト。その後は柳井も落ち着きを取り戻し、点差を縮めていく。高水21-16柳井。2Q、柳井はゾーンを織り交ぜながら追いつきにかかる。高水はしばらく得点が止まる。その間に得点を重ねたい柳井も、なかなかシュートが決まらず得点を伸ばすことができない。じわりじわり点差がひらき始める。高水37-23柳井で前半終了。3Q、両者集中したディフェンスをする。お互い得点できない状態が続くが、高水はオフェンスリバウンドを支配し、得点につなげる。柳井はチームオフェンスで対抗するがあと一步のところ得点に結びつかない。高水49-27柳井。4Q、追いつきたい柳井はオールコートで激しくディフェンスする。高水もオールコートでプレッシャーをかけ応戦する。その後一進一退の時間が続き、なかなか得点差を縮めることができず、高水66-34柳井で試合終了。高水が優勝。最後まで柳井もあきらめずボールを追いかけた好ゲームであった。